

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策

1. 新型コロナウイルス感染症に係る本市の体制

(1) 対策本部の設置

【健康危機対策課】

令和元年12月に中華人民共和国湖北省武漢市で初めて報告され、世界的な流行となっている新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、国内においては令和2年1月15日、本市においては3月1日に初の感染者が判明しました。

本市においては、2月3日に市長を本部長とする「船橋市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、市役所全体で対応しました。さらに保健所内においては、2月26日に「船橋市新型コロナウイルス感染症対策保健所本部」を設置し、様々な対策を実施しました。

(2) 相談窓口の設置

【健康危機対策課】

令和2年1月以降、保健総務課結核感染症係にて新型コロナウイルス感染症に関する相談への対応を開始しました。

2月7日には、「船橋市新型コロナウイルス感染症相談センター（帰国者・接触者相談センター）」を保健所に設置し、2週間以内に湖北省（武漢市を含む）への渡航歴がある人や、渡航歴がある人との濃厚接触者、不安を持つ市民等からの相談に対応しました。

令和4年1月20日からはオミクロン株の感染拡大を受けて全日午前9時から午後7時まで受付時間を変更し、市民等からの相談に応じました。

第7波は第6波に引き続きオミクロン株の感染拡大により医療機関がひっ迫するという状況から、受診や発熱等の相談が多く寄せられました。

第8波ではより多くの相談に応じるために相談センターの回線数を増やし、市民等からの相談に応じました。

相談数

(単位：件)

期間	相談数
令和3年4月1日～令和4年3月31日	68,653
令和4年4月1日～令和5年3月31日	74,714
令和5年4月1日～令和6年3月31日	10,092

(3) 帰国者・接触者外来等における受診調整及び患者搬送

【健康危機対策課】

新型コロナウイルス感染症相談センターへの相談等を通じて、新型コロナウイルス感染症を疑う者がいた場合に、帰国者・接触者外来を有する医療機関及び発熱外来を有するクリニック等に受診調整し、PCR検査のため検体を採取しました。

また、患者等が受診する際は必要に応じて自宅から医療機関までの搬送、採取した検体の輸送を行いました。

帰国者・接触者外来等受診調整数及び患者搬送数 (単位：件)

期間	受診調整数	患者搬送数※1
令和3年4月1日～令和4年3月31日	1,918	4,412
令和4年4月1日～令和5年3月31日	1,964	2,292
令和5年4月1日～令和5年5月7日	22	46

※1 患者搬送数には、感染者の入院・ホテル入所・診察のための搬送等を含む。

(4) 検査体制

【健康危機対策課】

令和2年2月7日からは、「帰国者・接触者外来」において患者から採取した検体、医療機関から依頼のあった検体及び入院患者の陰性確認のための検体を千葉県衛生研究所に輸送しPCR検査を、3月11日からは、保健所にて市独自にPCR検査を開始しました。

さらに、令和2年4月21日からは、市医師会の協力のもと「PCR検査外来（ドライブスルー方式）」を開始し、検査体制の強化・拡充を図りました。

また、令和2年6月10日からは、市内医療機関と行政検査実施の委託契約を締結し、直接かかりつけ医等の医療機関へ相談・受診のうえ、検査を行う体制を整備しました（令和5年4月1日時点の契約医療機関数：160機関）。

令和3年3月24日からは千葉県衛生研究所にて変異株PCR検査、4月12日からは市独自に変異株PCR検査、4月19日からは国立感染症研究所にてゲノム解析、12月7日からは千葉県衛生研究所にてゲノム解析、令和4年2月2日からは市独自にゲノム解析を開始しました。

令和4年度は、国立感染症研究所等より、オミクロン株の中で多くの亜系統が派生していることが随時報告されたことから、クラスター等対策のための診断用PCR検査に加え、変異株PCR検査及びゲノム解析を行うことにより、市内での変異株流行状況の早期の把握に努め、注意喚起を行いました。

5類移行後も、新たな懸念される変異株の出現に注意することが必要であることから、令和5年度も引き続きゲノムサーベイランスの一環としてのゲノム解析等の検査を実施しました。なお、検査は、高齢者施設等の集団発生施設から提供を受けた検体について実施しました。

① 令和3年度

PCR検査・抗原定性検査

(単位：件)

区分	期間	検査方法	検査数	検査結果	
				陽性	陰性
保健所実施分	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	PCR	16,430	3,639	12,791
うちPCR検査外来 (ドライブスルー等方式)分	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	PCR	6,002	1,213	4,789
契約医療機関実施分	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	PCR	82,678	14,698	67,980
		抗原	78,272	21,784	56,488

変異株PCR検査(特定部位の変異の有無により、変異株の種類を推定)

(単位：件)

区分	期間	変異を 認める 部位 結果	N501Y	E484K	L452R	L452Q	G339D	ins214EPE
			保健所 実施分	令和3年 4月12日～	陽性	351	3	930
陰性	842	1,044			1,050	886	3	10
令和4年 3月31日	判定不能	3		3	46	37	37	3
	検査数	1,196		1,050	2,026	923	697	27
千葉県 衛生 研究所 実施分	令和3年 4月1日～	陽性	1	—	—	—	—	—
		陰性	4	—	—	—	—	—
	令和3年 4月9日*	判定不能	0	—	—	—	—	—
		検査数	5	—	—	—	—	—

※令和3年3月29日送付分(令和3年4月2日結果報告分)1件を含む。

※令和3年4月12日～ N501Y変異検出検査開始

令和3年5月20日～ E484K変異検出検査開始

令和3年6月11日～ L452R変異検出検査開始

令和3年12月9日～ L452Q変異検出検査開始

令和4年1月17日～ G339D変異検出検査開始

令和4年3月23日～ ins214EPE変異検出検査開始

ゲノム解析（全塩基配列を解析することにより、変異株の種類を確定）

（単位：件）

区分	期間	検査数	検査結果			
			アルファ株	デルタ株	オミクロン株	その他・判定不能
保健所 実施分	令和4年2月2日～ 令和4年3月31日	213	0	5	206	2
国立感染症 研究所 実施分※	令和3年4月19日～ 令和3年9月23日	686	311	313	0	62
千葉県 衛生研究所 実施分	令和3年12月7日～ 令和4年2月15日	91	0	13	77	1

※千葉県衛生研究所から国立感染症研究所への送付分（令和3年4月16日及び22日結果報告分）10件を含む。

② 令和4年度

PCR検査・抗原定性検査

(単位：件)

区分	期間	検査方法	検査数	検査結果	
				陽性	陰性
保健所実施分	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	PCR	5,694	966	4,728
うちPCR検査外来 (ドライブスルー等方式)分	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	PCR	166	38	128
契約医療機関実施分	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	PCR	88,066	18,303	69,763
		抗原	203,866	63,455	140,411

変異株PCR検査(特定部位の変異の有無により、変異株の種類を推定)

(単位：件)

区分	期間	変異を認める 部位 結果	N501Y	E484K	L452R	L452Q	G339D	ins214EPE
			保健所実施分	令和4年 4月1日 ～令和5年 3月31日	陽性	0	0	789
陰性	0	0			175	948	0	454
判定不能	0	0			108	108	26	207
検査数	0	0			1072	1072	122	681

ゲノム解析(全塩基配列を解析することにより、変異株の種類を確定)

(単位：件)

区分	期間	検査数	検査結果									
			オミクロン株									判定不能
			BA.1 系統	BA.2系統		BA.2.75 系統	BA.4 系統	BA.5系統		XBB 系統		
				BA.2	BA.2.12.1			BA.5	BQ.1			
保健所実施分	令和4年 4月1日 ～令和5年 3月31日	732	37	116	8	15	5	387	41	2	121	

③ 令和5年度

PCR検査・抗原定性検査

(単位：件)

区分	期間	検査方法	検査数	検査結果	
				陽性	陰性
保健所実施分	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	PCR	108	68	40
契約医療機関実施分	令和5年4月1日～ 令和5年5月7日	PCR	4,668	216	4,452
		抗原	11,701	1,107	10,594

変異株 PCR 検査（特定部位の変異の有無により、変異株の種類を推定）

(単位：件)

区分	期間	変異を認める 部位 結果	L452R	L452Q	G339D
			保健所実施分	令和5年 4月1日 ～令和6年3月 31日	陽性
陰性	25	25			0
判定不能	0	0			25
検査数	25	25			25

ゲノム解析（全塩基配列を解析することにより、変異株の種類を確定）

区分	期間	検査数・検 体採取施設 数	検査結果					
			合計	オミクロン株				判定不能
				BA.2系統	組換え系統			
					BA.2.86 系統	XBB.1.9 系統	XBB.1.16 系統	
保健所実施分	令和5年 4月1日～ 令和6年 3月31日	検査数 (件)	60	11	28	2	1	18
		検体採取 施設数 (施設)※	25	7	12	2	1	3

※検査を実施した検体全てが判定不能であった施設のみ判定不能に計上し、検査を実施した検体の一部が判定不能であった施設は、検出された系統に計上した。

(5) 医療提供体制等

【健康危機対策課】

① 感染症病床の確保

新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた対応及びその他の疾患の患者に対する医療の確保を適切に図る観点から、千葉県が定めた病床確保計画に基づき、市内医療機関において令和5年4月1日時点で103の病床を確保しました。

入院状況 (単位：人)

期間	延入院者数
令和3年4月1日～令和4年3月31日	1,914
令和4年4月1日～令和5年3月31日	2,649
令和5年4月1日～令和5年5月7日	28

② 宿泊療養施設の運営

重症化リスクが高い人や中等症・重症患者への医療提供体制の確保とともに、自宅で待機している軽症者からの家庭内感染を防ぐため、市独自に令和2年4月30日から市内のホテル（船橋第一ホテル）を借り上げて、軽症者を受け入れる体制を整備しました。

また、令和3年1月15日から2棟目のホテル（船橋シティホテル）を借り上げて、増加する感染者（無症状者・軽症者）の受け入れ体制の強化を図りました。

ホテルの運営にあたっては、医師会から推薦を受けた医療機関が入所者への医療を提供する仕組みを整えると同時に、開設当初から入所者自身が血中酸素濃度（SpO2）を健康観察以外でも測定できるようパルスオキシメーターの貸出しを行うなどし、入所者の症状急変時にも対応できる体制の充実を図りました。

なお、船橋第一ホテルは令和5年3月31日、船橋シティホテルは令和5年5月31日をもって、それぞれ宿泊療養施設としての運営管理を終了しました。

入所等実績

施設名	期間	区分	実績
船橋第一ホテル	令和3年4月1日～令和4年3月31日	入所者数	1,798人
		延受診件数	2,131件
	令和4年4月1日～令和5年3月1日	入所者数	866人
		延受診件数	835件
船橋シティホテル	令和3年4月1日～令和4年3月31日	入所者数	870人
		延受診件数	984件
	令和4年4月1日～令和5年3月31日	入所者数	726人
		延受診件数	628件
	令和5年4月1日～令和5年5月7日	入所者数	34人
		延受診件数	0件

③ 自宅待機者への支援

入院等療養先調整中の自宅待機者の健康状態や症状の変化を迅速に把握するため、自宅待機者が自宅において自身で血中酸素濃度（SpO2）を測定するパルスオキシメーターの配送を行い、自宅療養中の健康管理に活用しました。

当初、宿泊療養施設使用分と合わせて100台確保し、令和5年4月時点で6,433台確保しました。

パルスオキシメーター貸出実績

(単位：台)

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	45	62	37	314	1,271	477	29	11	8	2,639	4,268	2,792	11,953
4	1,667	591	294	1,758	2,465	672	307	913	1,841	1,208	154	124	11,994
5	118	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	142

※医療機関から患者に市のパルスオキシメーターを貸出した件数含む。

また、自宅待機者のうち、同居者、近親者等の支援を受けられない者に対し、健康観察期間中における生活必要物資等の確保として、配食サービスを令和3年3月19日から開始しました。

配食サービス利用実績

(単位：件)

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	2	3	0	2	38	26	0	0	1	86	1,089	1,639	2,886
4	1,106	553	313	3,613	5,657	2,048	939	2,163	4,899	3,335	552	263	25,441
5	283	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	381

(6) 感染予防策の普及・啓発

【健康危機対策課】

① 市民に対する周知

感染状況や感染予防の取り組みについてホームページやXにより周知を行いました。

また、乳幼児が感染した場合の対応方法をまとめたポスターを掲示するとともに、保健センターで行っている母子保健に関する教室等でチラシの配布を行いました。

② 高齢者施設等へ感染対策確認

高齢者施設等において適切な感染対策がとれるよう、施設へ訪問による確認や感染対策チェックリスト等の配布を行っています。

(7) 感染拡大防止の取り組み

【健康危機対策課】

① クラスタ（集団感染）対策

クラスタにならないための感染拡大防止策として、感染予防の徹底に加え、高齢者施設、医療機関、学校及び保育園等（以下「施設等」という。）での日々の健康観察等が重要であるため、その適切な方法等について、関係部署と連携体制をとり、周知、指導等を行っています。

施設等において検査等を受けることが判明した段階から事業所等と連携をとり、体調不良者の確認等を行うなど、早めの情報収集に取り組みました。また、感染者が判明した場合には、積極的疫学調査の中で、感染症対策の取り組み状況の確認、感染拡大しないために必要な措置及び指導等を実施しています。

クラスタ発生件数

(単位：件)

期間	医療機関・高齢者施設等	それ以外
令和3年4月1日～令和4年3月31日	48	33
令和4年4月1日～令和5年3月31日	205	65
令和5年4月1日～令和6年3月31日	107	6

※船橋市内では令和2年8月に初めてクラスタが発生

② 高齢者施設等入所前検査

重症化リスクの高い高齢者施設等の入所者への新型コロナウイルス感染を防ぐため、令和2年12月1日から新規入所者に対し、入所前のPCR検査を実施しています。

検査実績

期間	検査実施施設数 (うち陽性発生施設数)	検査実施延べ件数 (うち陽性件数)
令和3年4月1日～令和4年3月31日	79施設(2施設)	1,229件(2件)
令和4年4月1日～令和5年3月31日	40施設(9施設)	1,843件(20件)
令和5年4月1日～令和6年3月31日	11施設(0施設)	238件(0件)

③ 高齢者施設等従事者検査

本市において高齢者施設等でクラスタが複数発生していたこと、施設に入居している高齢者が感染すると重症化するおそれが高いことや医療提供体制への負荷が増大することが懸念される等の観点から、検査による感染の早期発見が重要であるため、令和3年3月から高齢者施設等の従事者に対し、検査を実施しています。

検査実績

期間	検査実施施設数 (うち陽性発生施設数)	検査実施延べ件数 (うち陽性件数)
令和3年4月1日～令和4年3月31日	427施設(73施設)	77,825件(158件)
令和4年4月1日～令和5年3月31日	744施設(260施設)	430,567件(1,208件)
令和5年4月1日～令和6年3月31日	364施設(86施設)	212,662件(345件)

(8) 新型コロナウイルスワクチン接種

【健康づくり課】

令和5年度は、昨年度同様に、新型コロナウイルス感染症対策のため、新型コロナウイルスワクチンの臨時予防接種を実施しました。

接種実績(令和5年度に新たに接種を開始した主なもの)

対象	対象者数	接種者数	接種率
令和5年春開始接種(12歳以上)	580,452人 ^{※1}	102,429人	17.6%
令和5年秋開始接種(生後6か月以上)	645,730人 ^{※2}	142,523人	22.1%

※1 初回接種を完了し、前回の接種から3か月以上経過した65歳以上及び12歳以上64歳以下の基礎疾患のある方

※2 初回接種を完了し、前回の接種から3か月以上経過した生後6か月以上のすべての方

2. 新型コロナウイルス感染症に係る支援

(1) 新型コロナウイルス感染症対策事業補助金

【健康政策課】

市では、新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制を確保するため、入院患者の受け入れを行う医療機関に対して支援を行いました。

① 病床確保支援事業(令和5年9月末日で終了)

千葉県が実施する「新型コロナウイルス感染症対策事業」を活用して、新型コロナウイルス感染症入院患者の受け入れのために確保した病床の空床分及び入院患者の受け入れにあたって院内感染防止のために休床とした病床分に係る費用の支援を行いました。

補助金交付実績

(単位：千円)

年度	3	4	5
病床確保支援事業	8,106,836	7,714,110	0

(2) 傷病手当金

【国保年金課】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国民健康保険に加入している被用者（給与の支払を受けている方）が、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または発熱等の症状があり感染が疑われた場合に、療養のため労務に服することができなかった期間に傷病手当金が支給されます。

①対象者

国民健康保険に加入している被用者のうち、令和2年1月1日から令和5年5月7日までの間に、新型コロナウイルス感染症に感染した場合または発熱等の症状があり感染が疑われ、療養のために労務に服することができなかった方。

②支給対象となる日

労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から労務に服することができなかった期間（最長1年6か月）のうち、労務に就くことを予定していた日。

③支給額

$(\text{直近の継続した3月間の給与収入の額の合計額} \div \text{就労日数}) \times 2/3 \times \text{支給対象となる日数}$

傷病手当金

年度	件数(件)	金額(円)
3	55	2,593,381
4	280	9,911,001
5	35	1,077,416

(3) 新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業

【地域保健課】

① 不安を抱える妊婦への分娩前PCR検査

令和2年8月から、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業」の一環として、不安を抱える妊婦への分娩前PCR検査を実施しました。令和5年9月末に事業は終了いたしました。

実施件数 (単位：件)

年度	実施件数
3	19 (保健所実施11件+償還払8件)
4	11 (保健所実施0件+償還11件)
5	4 (保健所実施1件+償還3件)

② 新型コロナウイルスに感染した妊産婦への支援

令和2年8月から、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合対策事業」の一環として、新型コロナウイルスに感染した妊産婦への支援を実施しましたが、対象者がいませんでした。

実施件数（単位：件）

年度	件数
3	0
4	0
5	0

(4) 新型コロナウイルス感染症等の影響に対応する生活困窮者支援活動団体補助金

【地域福祉課】

新型コロナウイルス感染症及び物価高騰の影響による生活困窮者の増加に対応するため、官民連携によるプラットフォームを設け、生活困窮者支援に取り組む民間団体の活動に要する費用の一部を補助しました。

補助金交付状況

年度	交付団体数（団体）	金額（円）
4	8	1,767,000
5	6	1,707,000

(5) 障害福祉サービス等事業者に対するサービス継続支援事業補助金**【障害福祉課】****【療育支援課】**

市内の障害福祉サービス事業所等で必要な障害福祉サービス等を継続するため、新型コロナウイルス感染症による通常のサービス提供時では想定されない経費の補助を行いました。

補助金交付状況

年度		3	4	5	担当課
障害福祉サービス 事業所等	事業所数（事業所）	28	68	24	障害福祉課
	金額（円）	15,172,000	16,042,000	7,102,000	
障害児通所支援 事業所等	事業所数（事業所）	7	12	5	療育支援課
	金額（円）	1,087,000	1,598,000	756,000	

(6) 障害福祉サービス事業所等事業費補助金**【障害福祉課】**

コロナ禍における物価高騰対策として、食材料費の高騰による影響を受けている障害福祉サービス事業所等に対し、影響額相当分を助成しました。

補助金交付状況（単位：千円）

対象経費	補助金交付額
食材料費	21,454

(7) 介護サービス事業所等事業費補助金**【高齢者福祉課】**

コロナ禍における物価高騰対策として、食材料費等の高騰による影響を受けている介護サービス事業所等に対し、影響額相当分を助成しました。

補助金交付状況（単位：千円）

対象経費	補助金交付額
入所系施設及び通所系施設補助分	134,264
福祉タクシー補助分	564
福祉有償運送補助分	75
合計	134,903

(8) 安全対策推進事業補助金**【保育入園課】**

保育所等におけるマスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に必要な経費を補助する事業を実施しました。

補助金交付状況 (単位：千円)

年度	3	4	5
保育所	42,002	43,782	3,786
認定こども園	3,733	3,626	0
小規模保育事業所	6,809	6,485	355
家庭的保育事業	626	632	0
認可外保育施設	8,081	10,539	132

(9) 新型コロナウイルス感染拡大防止事業費補助金**【保育入園課】**

保育所等におけるマスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に必要な経費を補助する事業を実施しました。

補助金交付状況 (単位：千円)

年度	3	4	5
延長保育事業	22,486	22,753	1,009
一時預かり事業	9,834	9,861	550
病児保育事業	6,309	6,777	31